ミャンマー・マンダレー/フィールドワークチャレンジコース

	国•地域/都市	ミャンマー・マンダレーほか	期間	2020年 2月 1	2日 (水) ~ 2月 26日 (水) (予定)	
	学外学修概要	2011年の民政移管により改革開放路線の道を歩み始めたことで世界から注目を浴びる国ミャンマーには、壮麗な仏教寺院や仏教遺跡が各地に点在している。国民の約90%が仏教徒のこの国では、仏教は人々の生活や考えや価値観に深く根ざしており、その精神や文化はミャンマー社会のセーフティーネットになっているとも言われている。そのようなミャンマーの仏教(上座部仏教)を人々の生活や現地学生との交流などを通じ、多角的に見つめる。				
学 外	実施目的	ミャンマーの仏教(上座部仏教)、仏教文化、ミャンマーの歴史について理解を深める。また、現地の同世代の日本語 学習者との交流を通じて、日本語・日本文化の橋渡しとなるとともに視野を広げる。				
学修	主な学修先 (予定)	・マンダレー外国語大学, のりき日本語学校・マンダレー及び近郊の仏教寺院や僧院・日系企業、日本政府機関				
概要	主な活動内容 (予定)	・僧院や仏教寺院、仏教遺跡を視察、僧侶の講話など通じ、上座部仏教やミャンマーの歴史、仏教文化について 理解を深める。 (視察先の一部は事前学修で参加メンバーで調べ決めていきます)・現地学生との交流と日本事情/日本文化紹介				
	滞在先	ホテルまたはゲストハウス				
	参加費用 (一人あたり)	約20万円 (自己負担額 約13万円〜約15万円 ※受給する奨学金により自己負担額が異なります) ※上記費用に含まれるもの: 往復渡航費,滞在費,現地移動費,食費				
	募集人数	8名 ※1名から催行可		前年度実績	4名	
	実施協力	のりき日本語学校, ミャンマー神戸大学同窓会				

	対象学生	学部	全学部	学年	1,2年生			
	応募に必要な 資格・能力	 仏教文化やミャンマー文化に関心のある学生 日本語教育に関心がある学生 現地での活動を取組むために必要な英語力を有している学生 						
	募集要項URL	http://www.iphe.kobe-u.ac.jp/kobe-gcp/course/recruitment.html						
	募集期間	2019年 10月 21日 (月) ~ 11月 15日 (金)						
応募	応募書類	下記書類を揃え、大学教育研究推進室へ直接持参するか、メールで提出してください。(GEMs申請不可) ① 願書(写真付)(上記URLよりダウンロード) ② 志望動機書(上記URLよりダウンロード) ③ 英語力を客観的に示すもの(TOEFL,TOEIC,IELTS等)の写し ※派遣が決定した学生は、後日、健康診断書及びパスポート(写し)を提出していただきます。						
につい	選考方法	書類選考と面接(面接は書類選考合格者を対象に実施) ※書類選考結果は、願書記載のE-mailアドレスへ通知します。						
τ	留意事項	 受給する奨学金は、JASSO奨学金または神戸大学基金からの助成金、いずれかとなります。 どちらの奨学金を受給するかは参加決定後、審査を経て決定となります 参加する学生は海外旅行保険に必ず加入すること 学研災付帯賠償責任保険に加入していること 研修期間中は研修先の指示に従い、その規定等を遵守すること。 海外渡航中の危機管理対策として、「危機管理システム」への加入が義務付けられています。 また、参加決定後、指示に従い、危機管理学修に出席すること。 						
	備考	当コースは高度教養科目「海外インターンシップ実習」で3,4年生対象にも募集します。3,4年生も参加する場合、一緒に渡航します。						
	応募先/問合せ	神戸大学 大学教育推進機構 大学教育研究推進室 (鶴甲第一キャンパス N棟403) E-mail: f.tomomatsu(#)harbor.kobe-u.ac.jp ※(#)は@に置き換え、スペースを詰めてください						

<参考> 参加決定後のスケジュール(予定)

参加可否決定時期	11月下旬	事前学修時期•時間数	12月上旬~2月上旬・5コマ ※ 危機管理学修を含む			
履修登録	参加決定後、こちらで履修登録を行います。	事後学修時期・時間数	3月中・3コマ			
授与単位数	1単位 (総合教養科目「グローバル					